

既刊特集

「トランプ政権と世界秩序の行方」

第2次トランプ政権が発足して4ヶ月——

第1次政権時以上に保護主義的な政策を次々と打ち出し、アカデミズムから市井の人々にまで、世界規模での影響を与え始めています。こうした変化への背景に理解を深める、当社の書籍を選びました。読者のみなさまの、世界の向かう先に見通しを立てる一助となるべく、積極的に展開頂けましたら幸いです。



左から『暴政』『混迷のアメリカを読みとく10の論点』『わたしは、不法移民』『移民は世界をどう変えてきたか』『輸入ショックの経済学』



ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124



返品条件付注文品	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価(税込)
			ティモシー・スナイダー 著／池田年穂 訳 暴政 —20世紀の歴史に学ぶ 20のレッスン ISBN978-4-7664-2438-6 C0030	1,320 円
			西山隆行・前嶋和弘・渡辺将人 著 混迷のアメリカを読みとく10の論点 ISBN978-4-7664-2986-2 C0031	2,200 円
			カーラ・コルネホ・ヴィラヴィセンシオ 著／池田年穂 訳 わたしは、不法移民 —ヒスパニックのアメリカ ISBN978-4-7664-2896-4 C0036	2,640 円
			ギャレット・ジョーンズ 著／飯嶋貴子 訳 移民は世界をどう変えてきたか —文化移植の経済学 ISBN978-4-7664-2961-9 C3033	3,300 円
			遠藤正寛 著 輸入ショックの経済学 —インクルーシブな貿易に向けて ISBN978-4-7664-2928-2 C3033	2,640 円